

| 4. 職種 | 5. 校種 | 6. 職場実態をふまえた「学校の働き方改革」に関するご意見(200文字以内) | |
|-------|-------|--|------|
| 1 教員 | 中学校 | 教員はやりがいがあり、魅力的な人がたくさんいる。しかし、学校の働き方は多忙で、教員は心身共に疲れ果ててしまい学校は機能不全に陥っている。学校の実態は無視されて何もかもトップダウン。管理職は、自分たちの都合だけで物事を判断して、都合のいい人をこき使い、ものを言う人をけむたがる。決して自分たちの手を汚さない。そんな学校で働く若者たちは、いつ辞めようかと悩んでいるのが実態だ。誰のために改革するのか。 | 匿名希望 |
| 2 教員 | 高校 | 授業は、楽しい、生徒たちと授業の準備よりも生徒と向き合うよりも優先せざるをえないことが多すぎます!行事の調整や報告のための書類仕事、奨学金は、もちろんですが様々な団体が学校を通して募集をかけるため、その対応をしたり、ひどい時は、子どもの大学の受験日程を考えてくださいと面談に来る保護者への対応などキリがないです。それぞれの事案に対応するための教員以外の人材配置をしてほしい。 | 匿名希望 |
| 3 教員 | 小学校 | 教員が足りません。誰でもいいわけではありません。やる気や資質のある先生が現場にとどまられるよう、給与や働き方を本当に見直してほしい。 | pyo |
| 4 教員 | 小学校 | 学校現場では、教員が病休や休職に追い込まれいなくなり、代替も入らず、さらに多忙な状況です。なんとかしてください。このままでは、さらに潰れてしまう教員が増えるだけです。 | 匿名希望 |
| 5 教員 | 中学校 | 再任用について、給料に見合った仕事量にしてほしい。このままでは、貴重な人材が他に流れます!現にこども園や他の教育関係の仕事につく人も出ています。現実、重要なポストについて今まで以上の仕事量の人も多いです。また定数を05扱いにしてほしい。 | 音ババ |
| 6 教員 | 小学校 | 子育て中の教員です。(小1、年中の母)時短勤務しています。小1ギャップという言葉があるように慣れるまでに親も子どもも負担が多い時期だと思います。実際教員を辞める、辞めたいという話もあります。子育て世代が働きやすくなるよう、時短勤務がとれる期間を伸ばしてほしいと思います。 | 匿名希望 |
| 7 教員 | 小学校 | 支援級担任をしています。年々支援級対象児童が増加の傾向です。未配置が生じた際に支援級担任を最終的な調整にならないよう配慮していただきたいです。現場は悲鳴をあげています。 | 匿名希望 |
| 8 教員 | 小学校 | 登校を渋る児童については国が「無理に来なくて良い」と発信したが、実際の上不登校対応、保護者面談に大きなエネルギーを使い、それは全て時間外です。苦しんでいます。助けてください。 | 匿名希望 |
| 9 教員 | 小学校 | 業務量が増えている。超過勤務が当たり前の職場になっている。 | 匿名希望 |
| 10 教員 | 小学校 | 学校がいろいろ問題で大変な状態なのは、自分が赴任した20年も前から言われ続けていることです。だから現場はずっと、先生の数を増やすことをずっと要望し続けています。現場からしたら何を今更言っているのか...と呆れるような内容の様々な働き方改革にお金をかけるよりも、とにかく先生を増やして欲しいです。文科省や教育委員会には10年先20年先を見据えた施策をお願いしたいです。 | 匿名希望 |
| 11 教員 | 小学校 | 働き方改革と言われ始めて何が変わったか?現場としては、働き方改革の取り組みが一つ増えた。減ったことはお盆の日直4~5日間を誰もしなくてよくなった。ことくらいです。 | 匿名希望 |
| 12 教員 | 小学校 | 現場の仕事は一切楽にならない。超過勤務をすると管理職からプレッシャーをかけられ、なぜか教育長との面談もあるという実態。勤務時間を改竄している。好きで残業しているわけではないのに。持ち帰りの仕事ばかり増え、平日は毎日夜中の2時まで仕事をし、休日出勤は当たり前です。文科省の役人も一回現場で担任をやってみればわかると思うし、実際に自分たちが現場に課していることを我々の前でやってみせてほしい。 | 匿名希望 |
| 13 教員 | 中学校 | 全国学力テストをやめれば、それを意識して若い教員を指導する管理職があまりものを言えなくなるのではないのでしょうか。あれがあるために、振り回されている本来の教育がしにくくなっていると思います。 | いぬこ |